≪昼食について≫

付近には食堂がございません。あらかじめ同封の郵便振替用紙から、お弁当のお申し込みをお願い申し上げます。

≪参加費・懇親会費について≫

ご参加の方は，同封の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上，12月3日（月）までにお振り込み下さい。お振り込みをもちまして，参加の申し込みとさせていただきます。念のため，当日は「払込受領証」またはその写しをご持参ください。

大会参加費		2,000円
懇親会費	（事前振込）	4,000円
	（当日支払）	5,000円
弁当代		1,000円

会場準備の都合上，参加費等はできるだけ事前に，お振り込みくださいますようお願い申し上げます。

なお，いったん振り込まれた参加費等は，返金には応じかねますので，あらかじめご了承ください。

≪CPE単位認定のご案内≫

本部会は，日本公認会計士協会のCPE認定研修となっております。当日，会場受付で所定の手続きをお済ませください。（CPE認定研修承認番号：30-25　研修コード:2101）

		履修単位
13:00～14:30	特別講演	2
14:40～16:15	統一論題報告	2
16:35～17:55	統一論題討論	1

≪税理士研修のご案内≫

本部会は，近畿税理士会の認定研修となっております。当日，会場受付で所定の手続きをお済ませください。

		履修単位
13:00～14:30	特別講演	1.5時間
14:40～16:15	統一論題報告	1.5時間

≪会場への交通手段≫

JR京都駅（地下鉄京都駅）・ 阪急烏丸駅（地下鉄四条駅）から

①地下鉄で「国際会館駅」下車

→京都バス（40系統）で京都産業大学前下車

②地下鉄で「北大路駅」下車

→市バス（北3号系統）または京都バスで京都産大前下車

≪キャンパスマップ≫

サギタリウス館は地図中右上のCです。

懇親会会場（ラウンジ「ふるさと」）は神山ホール（地図中左下のN）内となります。

日本会計研究学会
第68回 関西部会

統一論題

企業情報開示における会計の役割

日本会計研究学会第68回関西部会準備委員会
〒603-8555　京都市北区上賀茂本山
京都産業大学
jaa.kansai2018@gmail.com

むすんで、うみだす。
京都産業大学
KYOTO SANGYO UNIVERSITY

ご　挨　拶

初冬の候，本学会会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度 12 月 8 日(土)に京都産業大学におきまして，日本会計研究学会第68回関西部会を開催させていただくことになりました。

本大会では，統一論題を「企業情報開示における会計の役割」とさせていただきました。会計は，企業情報の開示において長く重要な役割を果たし，今後もその重要性は失われることはないかと思われます。その一方で，社会全体とも密接に関わる企業情報の開示については，経済活動だけでなく，近年の様々な環境変化とともにそのあり方が大きく見直されてきております。そのような中で会計の役割も変化を余儀なくされるものと思われ，この機会に会計の役割を見直すことが重要ではないかと考えております。

そこで，わが国における財務情報公開論の先駆者である津守常弘氏（九州情報大学，九州大学名誉教授）「「財務情報公開論」研究の一視角」と題した特別講演をしていただき，本テーマの意義を再認識いたしたく存じます。

そして，統一論題報告では，鈴木一水氏（神戸大学）を座長に迎え，各領域でご活躍中の若林公美氏（甲南大学），金森絵里氏（立命館大学），伊藤正隆氏（京都産業大学）の3名の先生方に多様な観点からご報告をいただいた上でご議論いただくこととしました。

また，本大会では，このような特別講演，統一論題報告に加え，10本の自由論題報告と，大変充実した内容で皆様をお迎えさせていただきます。

師走に入り大変ご多忙とは存じますが，統一論題終了後には懇親会を予定させていただいておりますので，より多くの会員の皆様のご参加を準備委員一同心よりお待ち申し上げております。

平成30年11月吉日

日本会計研究学会第68回関西部会準備委員会
委員長　近藤　隆史
委員　石光　　裕
伊藤　正隆
中田　謙司
橋本　武久
行待　三輪
顧　問　伊藤　　進

大会プログラム

懇親会を除き，サギタリウス館3階での開催となります。
会員控室 はS302となっております。

参加受付	9:00～17:50	
自由論題報告	9:20～12:00	第1会場（S314） 第2会場（S315）
理事会	10:00～12:00	（S306）
（休憩）		
特別講演	13:00～14:30	（S301）
統一論題報告	14:40～16:15	（S301）
（休憩）		
統一論題討論	16:35～17:55	（S301）
懇親会	18:10～19:40	（神山ホール内ラウンジ「ふるさと」）

【自由論題報告】9:20～12:00
報告20分，質疑応答10分

＜第１会場＞　S314
9：20～10：20　セッション１　司会：伊藤公一（甲南大学）
第１報告　瀧　博（立命館大学）
「監査制度のグローバリゼーションとその課題の検討-ドイツを事例として-」
第２報告　土田俊也（兵庫県立大学）・石田裕明（兵庫県立大学大学院）
「自動車産業における利益情報とキャッシュフロー情報の乖離-キャッシュフロー・パターンからの考察-」

10:30～12：00　セッション２　司会：河合隆治（同志社大学）
第１報告　向　真央（関西大学大学院）
「社債市場における利益情報の価値関連性」
第２報告　松下真也（松山大学）・石光　裕（京都産業大学）・望月信幸（熊本県立大学）
「複式簿記が提供する原価情報と競争優位性-愛媛県内企業のシングル・ケース分析-」
第３報告　西居　豪（専修大学）・近藤隆史（京都産業大学）
「インタラクティブ・コントロール概念の再考-コンピュータ・シミュレーション適用による展望-」

＜第２会場＞　S315
9：20～10：20　セッション１　司会：乙政正太（関西大学）
第１報告　繁本知宏（香川大学）
「格付リリースの頻度分析からみた格付が重視する財務情報」
第２報告　金　鐘勲（一橋大学）・藤山敬史（神戸大学）・古賀裕也（東北学院大学）
「The effect of Voluntary IFRS adoption on Information Asymmetry: Evidence from Japan」

10:30～12：00　セッション２　司会：浦崎直浩（近畿大学）
第１報告　来栖正利（流通科学大学）
「事業構造改善損失引当金の事例分析」
第２報告　久井孝則（桃山学院大学大学院）
「「明治十四年の政変」と公会計における西洋複式簿記」
第３報告　譚　鵬（中部大学）・齋藤雅子（大阪産業大学）
「20世紀における日本の簿記教材の特徴に関する考察」

昼食休憩　12:00～13：00
ご予約されたお弁当は会員控室(S302)でお渡しします。

【特別講演】13:00～14:30（S301）
司会：桜井久勝（関西学院大学）
津守常弘（九州情報大学，九州大学名誉教授）
「「財務情報公開論」研究の一視角」

【統一論題報告】14:40～16:15（S301）
テーマ：「企業情報開示における会計の役割」
司　会：鈴木一水（神戸大学）
14：40～14：45　座長挨拶と趣旨説明
14：45～15：15　第１報告　若林公美（甲南大学）
「企業情報開示における比較可能性の意義」
15：15～15：45　第２報告　金森絵里（立命館大学）
「原発事業の情報開示における会計の役割」
15：45～16：15　第３報告　伊藤正隆（京都産業大学）
「企業情報（業績予想）の開示が経営者の管理活動に与える影響」

休憩　16:15～16:35

【統一論題討論】16:35～17:55（S301）
座　長：鈴木一水（神戸大学）
討論者：若林公美（甲南大学）
金森絵里（立命館大学）
伊藤正隆（京都産業大学）

懇親会 18:10～19:40　神山ホール内ラウンジ「ふるさと」